

(令和6年度) 第17回「身近な土木を描いてみよう」図画コンクール 活動報告書

| | | | |
|--------------|---|----------|---|
| 事業名称 | 第17回 身近な土木を描いてみよう！図画コンクール | | |
| 実施時期 実施場所 | <p>①チラシ配布・募集期間：令和6年6月下旬～令和6年9月18日（水）</p> <p>②表彰式：令和6年12月8日（日）広島市まちづくり交流プラザ（広島・山口県優秀賞者） 令和6年11月16日（土）鳥取市民交流センター（鳥取県優秀賞者） 令和6年12月14日（土）JR岡山エキチカひろば（岡山県優秀賞者）</p> <p>※ 優秀作品作者へは、表彰状と副賞（優秀作品掲載の2025年カレンダー）を授与 （表彰状：優秀作品：13点、佳作作品：約50点（佳作は郵送））</p> <p>③作品展示：令和6年11月16日鳥取市民交流センター〔優秀・鳥取県佳作の一部〕 令和6年11月30日松江市民活動センター〔優秀・島根県佳作の一部〕 令和6年12月2日～12月9日広島市まちづくり交流プラザ〔優秀・佳作〕 令和6年12月14日JR岡山エキチカひろば〔優秀・岡山県佳作の一部〕 令和7年1月16日～2月13日土木学会本部 1F〔優秀・佳作の一部〕 令和7年2月25日～3月9日中国電力柳井発電所〔優秀・山口県佳作の一部〕</p> | | |
| 支部関与 | 主 催 | 参加 人数 | <p>応募校数：103校、908枚（内訳）小学校：78校704枚 中学校：25校204枚</p> <p>参加者数：表彰式：4か所・展示：6か所 <u>合計 1940名</u></p> |
| 事業内容 | <p>（目的）公益社団法人土木学会では、土木の日（11月18日）を中心に、身近な土木を理解し親しむための一環として図画コンクールを実施し、小中学生に身近な「土木」を図画に描くことで、普段生活している場所、何気なく見ている物が土木技術に支えられていることの認識を少しでも感じ、土木（社会資本整備）の大切さや土木について親しむきっかけ作りの一環で実施。</p> <p>（募集）広島県の一部の小中学校 郵送案内 ※入場無料・物販なし 山口県教育委員会はメールで案内 広島市・呉市・福山市・東広島市・鳥取市・松江市・岡山市・津山市は教育委員会を通して配布。</p> <p>（応募枚数）103校、908枚（内訳）小学校：78校704枚 中学校：25校204枚</p> <p>（審査会）10月9日（水）：広島市立高取北中学校にて開催。広島県・広島市小学校教育研究会図画工作部会に所属する校長先生4名と、土木学会の産学官の商議員・幹事が参加して実施。優秀作品13点と佳作51点を選考。</p> <p>（表彰）優秀賞受賞者13名に、広島市・岡山市・鳥取市の3か所で表彰式を実施。支部長または各県の商議員より優秀作品者へ賞状と副賞（優秀作品を掲載した2025年カレンダー）を贈呈。佳作賞状は、学校へ送付。</p> <p>（展示）上記場所で開催。</p> <p>（成果物）優秀作品を掲載した2025年カレンダー1500部作成し、入賞者や来場者・参加学校等へ配布。</p> <p>（参加賞）12月、参加者全員に参加賞（カドケシ）を学校へ送付</p> <p>（その他）16年間の歩みの記録をR6全国大会で発表した。（東北大学） （共通セッション・土木教育一般（5））</p> | | |

| | |
|--------------------|--|
| <p>事業内容</p> | <p>(報告と感想)</p> <p>全国大会の開催日を考慮して早めに期日を設けたためか、昨年より応募枚数は少なくなりましたが、レベルの高い作品が集まりました。</p> <p>小学生の低学年は、建設車や乗り物を力強く描き、人を描いて温かみのある素直な作品や高学年や中学生の作品は、時間をかけてじっくり描いた作品が見受けられました。平成30年の豪雨災害の復旧作業を描いた作品もあり、土木を身近に感じ、社会資本整備である土木に関心を持っていただいたように思います。</p> <p>昨年に続き、優秀賞を受賞した親子へアンケートを取りました。</p> <p>作品を書く前と書いた後の土木のイメージは各段と大きく、土木へのイメージがアップしていました。また、土木技術者への道を保護者に聞いたところ、将来土木技術者になってもよい回答した方が、13人中12人と、うれしい回答をいただきました。</p> <p>図画コンクールは、子どもは、将来の職業として考えるきっかけになり、保護者は、土木のイメージがアップし便利な生活も土木技術の上にあることを感じ、土木技術者は、子どもたちが土木構造物を描くことによって勇気づけられ喜びを感じる。子ども、保護者、土木技術者に対して、いろいろな効果があることが分かった。また、本事業は、土木の担い手確保の一躍となるのではないかと考えます。</p> <p>(後援) 国土交通省中国地方整備局・広島県・広島市・広島県教育委員会・広島市教育委員会・福山市教育委員会・呉市教育委員会・東広島市教育委員会・山口県教育委員会・鳥取県教育委員会・鳥取市教育委員会・島根県教育委員会・松江市教育委員会・岡山県教育委員会・岡山市教育委員会・倉敷市教育委員会・津山市教育委員会</p> |
| <p>報告者 連絡先</p> | <p>公益社団法人 土木学会中国支部 事務局 増村 浩子 住所：広島市中区鉄砲町1-18 佐々木ビル8F</p> |

【写真】



審査会：広島市立高取北中学校



表彰式・展示：鳥取市民交流センター



表彰式・展示：広島市市民交流プラザ



表彰式・展示：J R岡山エキチカ広場



展示：松江市民活動センター

展示：中国電力(株)柳井発電所



展示：土木学会本部

全国大会発表：東北大学



↑応募者全員へ配布した参加賞（カドケシ）
←優秀賞の作品を掲載した2025年カレンダー